

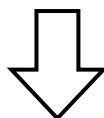
課題番号	19HT0134	分野	医歯薬学	キーワード	医療機器 透析 災害対策
研究機関名	北陸大学				
プログラム名	医療スタッフに变身！腎臓の病気を判断する検査とその治療法を模擬病院で体験しよう				
先生(代表者)	高橋 純子(たかはし じゅんこ)・医療保健学部・准教授				
自己紹介	私は、看護師と臨床工学技士としての勤務経験があります。集中治療室や医療機器を多くつけている患者さんの管理や医療機器を操作、保守点検などをしていました。今は、大学で透析をはじめとした医療機器と生活を共にしている患者さんの管理やケア、災害時の支援について研究をしています。				
開催日時・募集対象	令和元年 8 月 24 日(土)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	20 名
集合場所・時間	北陸大学 太陽が丘キャンパス 3 号棟		(集合時間)	9:00～9:30	
開催会場	北陸大学 太陽が丘キャンパス 3 号棟 301H 臨床工学技術系実習室 住所：〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘 1-1 アクセスマップ URL： http://www.hokuriku-u.ac.jp/about/campus/access.html				
内 容					
私たちは、尿を排出することで体の水分や電解質のバランスを保ち、老廃物を排出することで生命の維持をします。しかし、中には腎臓が悪く尿が作られない病気の方もいます。そうすると「透析」という血液を浄化する治療が必要となります。このような治療が必要であるという判断はどのように行うのでしょうか？(写真は、透析装置の実験の準備とそのグループワーク) 病院を模した施設で臨床検査機器を扱いながら病気の診断をするまでのプロセスと、中学・高校で学ぶ化学の現象(ろ過、拡散、浸透)を使った「透析」という治療装置を使って医療の世界を体験しよう。				 	
スケジュール				持 ち 物	
9:00～9:30 受付(集合場所:太陽が丘キャンパス 2 号棟正面玄関) 9:30～9:50 ひらめき☆ときめきサイエンス開講式 9:50～10:30 講義①(講師:油野友二) 「尿が出ないとどうなるの?ー腎臓の解剖生理についてー」 10:30～10:40 休憩 10:40～12:00 実習①(講師:油野友二) 「診断のための検査について～尿試験紙と顕微鏡を使った実習～」 12:00～13:00 昼食・休憩(講師、職員と共に) 13:00～13:40 講義②(講師:高橋純子) 「腎臓が悪いと言われたらどんな治療をするのだろう」 13:40～13:50 休憩 13:50～15:20 実習②(講師:高橋純子) 「生命維持管理装置に触れてみよう～血液浄化装置を使った実験～」 15:20～15:50 クッキータイム・ディスカッション 15:50～16:20 修了式(未来博士号授与 アンケート記入・回収) 16:20 終了・解散				筆記用具	
				特 記 事 項	
				・実習に使用する白衣は、こちらでご用意します。 ・受講生の方の昼食は、こちらでご用意します。	

《お問合せ・お申込先》

所 属・氏 名：	北陸大学 研究支援課 島田美由紀(しまだ みゆき)
住 所：	石川県金沢市太陽が丘 1-1
T E L 番 号：	076-229-6007
F A X 番 号：	076-229-1348
E - m a i l：	hu-kenkyu@hokuriku-u.ac.jp
申込締切日：	令和元年 8 月 7 日(水)
※当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高橋 純子	H.26-28	挑戦的 萌芽研究	26670943	災害時透析治療条件管理 アプリケーションの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。